

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

平成27年10月15日に不適合管理委員会で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 1 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	1号機	プロセス放射線モニター系主排気筒モニター入口配管の主排気筒貫通部(上部管台)において、微小の空気漏えい(汚染なし)が認められたため、当該原因調査・対策検討。 なお、当該貫通部に応急処置(コーキング材を塗布)を施し、漏えい停止。	GⅢ	

その他: 5 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	1号機	中央制御室内遠隔操作監視装置の「放射性廃棄物処理系中央制御室監視制御盤」及び「水素酸素注入制御盤」映像において、映像不良(映像が映らない)が認められたため、当該装置を点検・修理。	GⅢ	
2	2号機	補機冷却海水系原子炉補機冷却系第2中間ループ熱交換器貝殻除去装置(B)排水弁において、シート部に漏えいが認められたため、当該弁を点検・修理。	GⅢ	
3	3・4号廃棄物処理設備	固化系固化材供給流量検出器において、動作不良(固化材が流れても動作せず)が認められたため、当該流量検出器を点検・修理。	GⅢ	
4	3・4号廃棄物処理設備	固化系混合器出口弁において、シート部に漏えいが認められたため、当該弁を点検・修理。 なお、固化材がドラム缶に漏れるのを防止するため、混合器出口配管にゴムキャップを取り付けた。	GⅢ	
5	その他	構内配備消防車の車載消火器において、点検が未実施であることが認められたため、当該原因調査・対策検討。	GⅢ	